

～持続可能な行財政運営の推進～

平成26年度予算の概要をお知らせします

平成26年度尾道市の当初予算は、「総合計画後期基本計画」における政策目標の着実な推進を図ることを基本とし、安心・安全に暮らせるまちづくりや、地域医療、子育て・教育環境の整備などに重点を置いて編成しました。また、「瀬戸内しまのわ2014」の成功に向けた関連事業や「尾道松江線全線開通」に向け、瀬戸内の十字路としての拠点性をより高める取り組みにも配慮しました。

「おのみち」の都市としての魅力にますます磨きをかけることを目指し、未来に繋がる、安定した行財政運営を行い、市民の皆さんが安心して暮らせるよう、住民サービスを継続して提供できるよう努力していきます。

尾道市総合計画基本構想の7つの政策の柱に沿って、主な事業をお知らせします。各種事業の目的が達成できるよう、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

財務課(☎0848-38-9323)

当初予算総額 1,238億7,302万2千円

■会計別当初予算額の状況

(単位：千円、%)

会計区分	平成26年度	平成25年度	伸率
一般会計	58,370,000	58,220,000	0.3
特別会計(合計)	38,724,835	38,190,926	1.4
港湾事業	189,968	181,224	4.8
国民健康保険事業	17,430,928	17,381,120	0.3
千光寺山索道事業	47,517	301,206	▲ 84.2
駐車場事業	146,581	147,190	▲ 0.4
夜間救急診療所事業	103,225	188,225	▲ 45.2
公共下水道事業	1,737,398	1,639,186	6.0
介護保険事業(保険事業勘定)	16,401,600	15,708,745	4.4
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	15,512	15,559	▲ 0.3
漁業集落排水事業	20,074	19,071	5.3
救護施設事業	274,386	246,951	11.1
特定環境保全公共下水道事業	182,984	187,854	▲ 2.6
農業集落排水事業	35,120	32,497	8.1
渡船事業	38,776	32,901	17.9
後期高齢者医療事業	2,100,766	2,109,197	▲ 0.4
企業会計(合計)	26,778,187	22,130,249	21.0
水道事業	6,746,518	6,205,522	8.7
病院事業	20,031,669	15,924,727	25.8
総合計	123,873,022	118,541,175	4.5

■市の主な財政指標(普通会計)

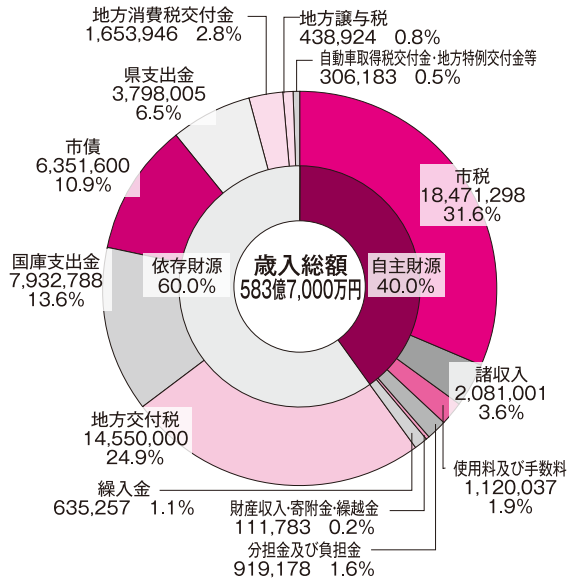
項目	年度	平成24年度	平成25年度 (見込み)	平成26年度 (見通し)	県内市単純平均 (平成24年度、広島市除く)
経常収支比率		93.8%	92.8%	94.7%	93.6%
実質公債費比率		9.4%	9.4%	9.3%	11.7%
地方債残高		684億6,455万円	692億6,132万円	689億8,013万円	—

※経常収支比率とは、財政構造の弾力性を判断するための指標のことです。家計で言えば、生活費など毎月必要となる支払いが毎月の収入に占める割合のことです。この割合が高ければ家計に余裕がなく、欲しいものを好みに買えないということになります。つまり100%だと日々生活するのが精一杯ということになります。

※実質公債費比率とは、借入金を返済するための経費の割合を判断する指標のことです。家計で言えば、年収に占める年間の借金返済額の割合のことです。ちなみに18%以上になると、新たに資金を借りて施設を建てようとしても県の許可が必要となります。

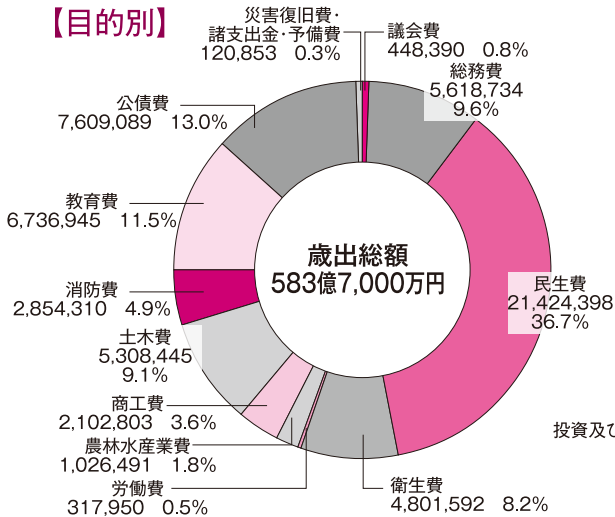
一般会計583億7,000万円の内訳です

市に入ってくるお金(財源)(単位:千円)

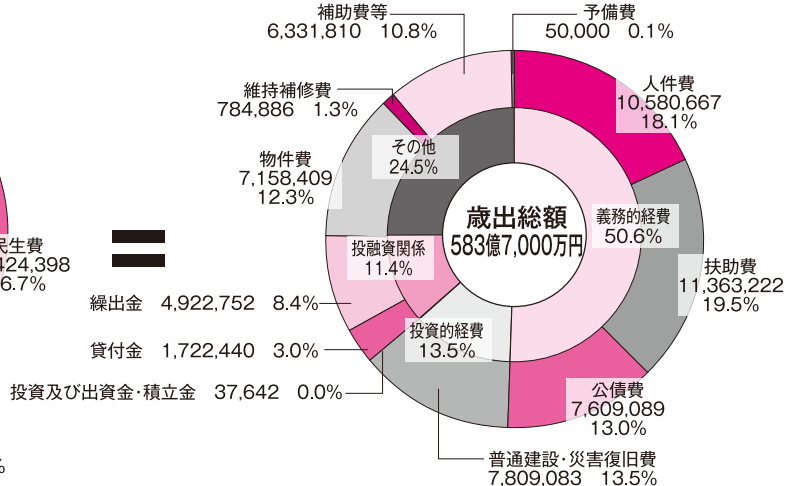


市に入ってくるお金の使い道(単位:千円)

【目的別】



【性質別】



主にこんな事業を行います

1. 多様な交流の輪が広がるまち 7億4,777万円

瀬戸内しまのわ2014開催負担金 ……999万円

瀬戸内海を舞台として、春から秋にかけて季節ごとに多彩なイベントが開催されます。

瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会開催負担金 ……2,000万円

しまなみ海道本線を利用した、国内最大級のサイクリング大会を開催します。

クロスロードみつぎ整備事業 ……1億5,385万円

尾道松江線全線開通に向けて、利用促進や活性化を図るため、野菜市・レストランを拡張するなど施設を整備します。

向島町兼吉地区整備事業 ……1,150万円

兼吉地区の駐輪場や広場の整備を行います。

【その他の事業】

(単位:万円)

- 瀬戸内しまなみ海道サイクリング大会負担金 ……600
- ツール・ド・いくちじま開催負担金 ……300
- しまのわPR及び賑わい創出事業 ……610
- 尾道ポートターミナル周辺等賑わい創出事業 ……360
- みなとオアシスSea級グルメ全国大会負担金 ……220
- (仮称)グルメサミットin尾道事業 ……120
- 尾道お茶めぐり開催負担金 ……100
- お蔵出し映画祭開催負担金 ……250
- 全国仮装大会inおのみち開催負担金 ……350
- 今治・尾道スイーツ対決事業補助 ……50
- 物見やぐら設置事業 ……600
- レンタサイクル事業 ……4,468
- しまなみサイクルバス購入費補助 ……2,000
- 夜間景観基本構想策定事業 ……1,000
- 台湾・韓国インバウンド対策事業 ……350
- 尾道市観光“大志”事業 ……130

2. 活力あふれる産業が育つまち 22億42万円

(仮称)おのみち
サテライトオフィス誘致事業 ……1,050万円
市の遊休施設を活用してサテライトオフィスを開設する県外事業者に対し、費用助成等を行い、誘致を図ります。

おのみち「農」の担い手 ……1,400万円
総合支援事業補助
新規就農者育成交付金事業 ……1,268万円
新規漁業就業者育成 ……180万円
漁船漁具等整備事業補助

【その他の事業】 (単位:万円)
○「おのみちスローフード」まちづくり事業 ……140
○イノシシ等農業被害対策事業 ……1,853
○御調河内第2地区ほ場整備事業 ……800
○水産環境整備事業(も場造成) ……300
○アサリ資源増加対策事業 ……518
○尾道季節の地魚の店認定事業補助 ……50
○中小企業融資制度保証料特別補助 ……1,800
○通信環境改善支援事業補助 ……500
○海事都市推進事業 ……300
○因島技術センター運営補助 ……820

3. 尾道の持つ感性の豊かさが誇りになるまち 4億4,226万円

歴史的風致維持向上事業 ……1億4,559万円
歴史と伝統に培われた尾道らしい景観と良好な環境を維持、向上させるための事業を実施します。
(老朽建造物の除却補助、周辺建造物・工作物の修景補助、道路の美装化、案内板の設置、手すりの設置など)

【その他の事業】 (単位:万円)
○住宅用太陽光発電システム普及促進事業 ……1,350
○尾道ゆかりの文化人記念事業
(小林和作没後40年記念事業) ……100
○囲碁のまちづくり推進事業
(第39期囲碁棋聖戦含む) ……919
○文化財保存修理事業補助 ……3,489
○平山都夫美術館空調設備更新 ……7,500

4. 市民と市が協働し、ともに創るまち 9,841万円

市民満足度調査・政策形成事業 ……1,016万円
市民活動支援事業 ……522万円

【その他の事業】 (単位:万円)
○中庄地区やぐら整備補助 ……250
○河内地区みあがり踊り保存会太鼓整備補助 ……240

5. 心豊かに育ち、学び高めあうまち 38億5,095万円

向島中央小学校建設事業 ……16億9,331万円
(仮称)因島南小学校建設事業 ……3億1,395万円
高須小学校校舎増築事業 ……2億8,590万円

尾道教育さくらプラン3 ……7,011万円
学力・体力向上対策や、ふるさと学習事業、生徒指導の充実のための研究事業などを実施します。

【その他の事業】 (単位:万円)
○幼稚園・小学校・中学校・高校耐震改修事業 ……1億2,719
○スクールソーシャルワーカー活用事業 ……630
○小学校統合支援事業 ……2,106
○中学校給食導入事業 ……600
○東生口公民館建設事業 ……4,900
○千光寺公園グラウンド整備事業 ……1,390
○御調ソフトボール球場整備事業 ……3,450
○瀬戸田中学校テニスコート整備事業 ……8,106

6. 暮らしの安全性と快適性が高いまち 112億9,827万円

～浸水対策事業(ポンプ場・排水機場整備)～
高西東新涯ポンプ場(高須町) ……2億円
塩浜ポンプ場(因島土生町) ……2億4,101万円
西浦ポンプ場(因島中庄町) ……1,250万円
才崎新開ポンプ場(瀬戸田町名荷) ……7,200万円
油屋新開排水機場(因島大浜町) ……1,000万円

防災・災害対策事業 ……4,467万円
一時避難場所へ看板を設置し、周知するほか、自主防災組織への防災資機材の購入費用助成、防災士資格の取得費用助成等を行います。また、大規模災害に備え、食糧・生活必需品など備蓄品を拡充します。

【その他の事業】 (単位:万円)
○離島航路船舶建造事業 ……2億8,162
○尾道市クリーンセンター整備事業 ……1,410
○ため池簡易耐震診断等事業 ……850
○子育て等支援住宅リフォーム補助 ……1,000
○因島運動公園多目的球技場整備 ……9,000
○久保長江線(久保2工区)整備 ……5,250
○橋りょう長寿命化事業 ……7,000
○因島消防署建設事業 ……3,774
○消防団器具庫建設事業
(三幸分団・今津野分団) ……2,773
○消防救急無線デジタル化事業 ……6億81

7. 子育てや長寿を楽しみ、誰もが幸せに暮らせるまち 532億3,986万円

おのみち幸齢プロジェクト ……2,962万円

「超高齢化社会」から脱却し、歳を重ねるごとに幸せを感じられる「幸齢社会」を目指して、今年度から順次施策を展開します。

(シルバーリハビリ体操、サイクリング体験会、黒崎水路遊歩道等整備、地域プロデューサー養成講座、認知症高齢者見守りネットワーク構築など)

友愛保育園・愛育保育園整備補助 …1億2,047万円

(仮称)因島南認定こども園整備事業 …1億8,400万円

(仮称)因島南放課後児童クラブ整備事業 …7,500万円

【その他の事業】 (単位:万円)

- 臨時福祉給付金給付事業 ……5億6,361
- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業 ……1億7,050
- 地区集会施設等リフォーム補助 ……2,000
- 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業 ……800
- 障害者保健福祉計画・障害福祉計画策定事業 ……370
- いきいきサロントイレ美化事業 ……2,380
- 予防接種事業 ……3億1,278
- 成人健康診査事業 ……1億3,012
- 医師確保奨学金事業 ……3,840
- 小児救急医療等事業補助 ……9,000
- 因島地域救急医療事業 ……136

企業会計

水道事業

☎水道局 (☎0848-37-8700)

水道事業では、水需要が低迷し、給水収益の伸びが期待できない状況の中、会計基準の見直しに伴う職員の退職給付引当金等を一括計上したことによる特別損失の影響により平成26年度は赤字となる見込みです。

こうした中、配水管等の老朽施設の更新や配水池・ポンプ場等の施設整備・改良に取り組むとともに、水道未普及地域解消事業としての御調西部上水道拡張事業が最終年度となり、一部地区での舗装復旧工事に並行して、本年4月から地区全体への給水が可能となる予定です。

また、コスト意識に徹した経営の効率化により、持続可能な水道事業の構築を図りつつ、着実に水道施設の整備を進めることで、安全で良質な水の安定供給に努めます。

病院事業

☎市民病院 (☎0848-47-1155)
みつぎ総合病院 (☎0848-76-1111)

市民病院では、高度・多様化する医療需要に対応するため、新たにレーザー光源内視鏡システムを導入するとともにデジタルガンマカメラ等の各種医療機器の充実を図り、引き続き質の高い医療が提供できる環境を整備します。また、瀬戸田診療所では、これまで同様、安定した医療の提供に努めます。

みつぎ総合病院では、介護老人保健施設「みつぎの苑」の屋根改修工事による整備や臨床用ポリグラフシステム及び超音波画像診断装置等の医療機器の更新など、引き続き地域包括ケアシステムの推進に努めます。

病院事業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にありますが、地域の医療・介護・保健ニーズに応えながら中核病院としての役割を果たしていきます。

市役所の組織が変わりました

☎職員課 (☎0848-38-9461)

○管理職等の柔軟で効果的な人事配置を実現し、簡素な組織機構への転換を図ることで、更なる行財政改革を推進するため、会計管理者室を廃止しました。

○文化振興部門では、文化の振興と施設の管理、運営を一体的に行い、効果的で効率的な業務運営を推進するため、文化振興課、文化施設課を統合しました。なお、名称は引き続き文化振興課とし、文化施設課にあった事業係、管理係を統合し、新たに文化施設係を設置しました。

また、合併10年の節目を向かえ、今後の新たな尾道市としての市史編さんのあり方を検討していくため、「(主幹)市史編さん準備担当」を配置しました。

○スポーツ振興課では、平成26年度から10年間を計画期間とする「尾道市スポーツ推進計画」の策定に伴い、従来からのスポーツによる健全育成や体力の向上だけでなく、協働による地域振興や健康で活力に満ちた長寿社会の創造等にシフトすることから、生涯学習課と統合し、生涯学習課スポーツ振興係としました。

また、スポーツ推進計画の推進や東京五輪開催なども考慮し、「(主幹)スポーツ振興担当」を配置しました。

○健康推進課では、市民が安心して医療を受けられる環境、体制の整備を推進するため、「主幹(医療政策担当)」を配置し、併せて予防係の名称を医療政策係に変更しました。

また、超高齢社会の中で市民自らが健康づくりに取り組み、健やかに暮らせる健康長寿のまちづくりを推進するため、「主幹(元気づくり担当)」を配置しました。

○観光課では、瀬戸内しまのわ2014の開催、尾道松江線の全線開通に向けた広域観光を視点とする新たな尾道の観光振興と、千光寺索道事業の指定管理への対応を含め、観光課施設係を広域観光係に名称変更しました。

○マイナンバー制度の導入を円滑に推進するため、市民生活部に「主幹(マイナンバー推進担当)」を配置しました。